

第1回シルクロード研究ラボのご案内

下記の要領で開催しますので、皆様のご参加をお待ちしています。

- 日時 : 2018年10月9日(火)午後6時30分～
- 場所 : 六本木ヒルズ ハリウッドプラザ7階学院教室
港区六本木6-4-1
03-3508-7030
- ラボマスター: 松島 正之 ラボディレクター/ 泊 三夫・宮本 倫明
- 話題提供者: バヒリディノフ・マンスール
日本ウズベキスタン・シルクロード財団 代表理事
- 講演タイトル: 「ウズベキスタン 新シルクロード・ディスカバリー」(日本語)
- 主催 : 日本文化デザインフォーラム シルクロード研究 ラボ
- 問い合わせ/申し込み先: mmatsushima@integralkk.com
03-6212-6109、03-6212-6099
- 定員 : 先着40名 ⇒ 会場に人数制限がある場合

【ウズベキスタンの世界遺産】

ウズベキスタンは人口3200万人の中央アジアの小国ながら、歴史的には東洋と静養をつなぐシルクロードの中継地として反映。国内には、ティムール帝国の首都であり、文化交差点として栄えた「サマルカンド」(“サマル”は人々が出会う、“カンド”は町の意)のほか、「ブハラ歴史地区」「ヒヴァのイチャン・カラ」「シャフリサブス歴史地区」の四つの世界文化遺産。

【バヒリディノフ・マンスールの略歴】

タシケント国立東洋大学(日本語専門コース)卒業後、1998年から慶応大学院に留学し、法学修士を獲得。爾来、日本滞在

以上